

※2021年10月(第3版)
2021年 7月(第2版)

届出番号 27B2X00210000008

種別 : 一般医療機器

機械器具 55 医療用洗浄器

器具除染用洗浄器 JMDMコード:35424000

レビクロス A-6018

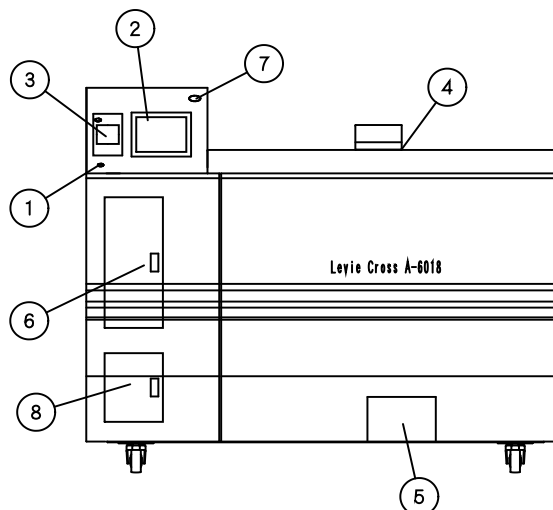
【 禁忌・禁止 】

<使用方法>

- 本器は心臓ペースメーカー使用の患者の近辺で使用しないこと。又、ペースメーカー使用の術者は本器を使用しないこと。
- 本器内に引火性、爆発性物質を入れて使用しないこと。(火災、爆発の恐れがある)
- 医療器具以外の物は洗浄しないこと。(本器が故障する恐れがある)
- 密閉された物は洗浄しないこと。(本器は洗浄中、槽内が加温されるため、密閉物が爆発する恐れがある。又、密閉された空間の洗浄ができない)

【 形状・構造及び原理等 】

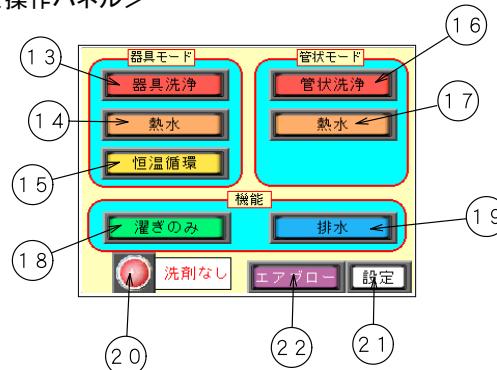
※<外観形状>



<各部名称(本体部)>

- 1 電源スイッチ
- 2 操作パネル
- 3 プリンター
- 4 扉
- 5 フットスイッチ
- 6 洗剤収納扉
- 7 扉非常停止スイッチ
- 8 主電源扉

<操作パネル>



<各部名称(操作パネル部)>

- 13 「器具モード」器具洗浄開始スイッチ
- 14 「器具モード」熱水開始スイッチ
- 15 「器具モード」恒温循環開始スイッチ
- 16 「管状モード」管状洗浄開始スイッチ
- 17 「管状モード」熱水開始スイッチ
- 18 「機能」すすぎスイッチ
- 19 「機能」排水スイッチ
- 20 洗剤有無確認表示
- 21 設定スイッチ
- 22 エアブロースイッチ

<付属品>

- 添付文書(本書) 1冊
- 取扱説明書 1冊
- 簡易取扱説明書 1冊
- 内控洗浄トレイ(カプラ付) 6個
- 専用バスケット大 1個
- 専用バスケット中 1個
- 専用バスケット小 4個
- プリンター用ロール紙 3個
- バスケットベース 1個
- 専用洗剤 4個
- 吸引嘴管ボトル 2個
- 吸引嘴管ボトルベース 2個

<本体寸法及び質量>

- 寸法: 1235mm(幅) × 1038mm(高さ) × 833mm(奥行) 寸法許容誤差: ±5mm
- 質量: 300kg
- 定格電源電圧: 交流、三相、AC200V/50A
- 定格電源周波数: 50/60Hz
- 消費電力: 11000VA
- 洗浄槽容量: 60L

取扱説明書を必ずご参照願います。

＜構造及び原理＞

- 本器はボックス型で、扉はフットスイッチによる自動開閉式となっている。
- 洗浄槽内に超音波振動子を装着しており、専用トレーを洗浄槽内に装着することにより、管状器具の内控を超音波及び専用洗剤にて「洗浄」及び「除染」を行うことの出来る洗浄器で、「洗浄」後は「すすぎ」「エアブロー」まで自動で行います。
- 専用バスケット等を使用することで、他の手術用器具等の「洗浄」及び「除染」を行うことが出来ます。

【 使用目的又は効果 】

＜使用目的＞

- 再使用可能な手術用器具等の「洗浄」及び「除染」をする為に用いる洗浄器です。

＜効果＞

- 超音波及び専用洗剤を入れた洗浄槽内水の循環により、再使用可能な手術器具等の「洗浄」及び「除染」を行うことが出来、専用トレーを洗浄槽内に装着することにより、管状器具の内控も「洗浄」及び「除染」することが出来ます。

【 使用方法等 】

● 使用前の作業

- 1 主電源扉を開け、ブレーカーの確認をする（設置後、ONの状態を維持している）。
- 2 電源スイッチを押し、「操作パネル」の点灯を確認する。
- 3 操作パネル及び洗剤収納扉を開け洗剤の有無を確認する。
- 4 フットスイッチを押しして洗浄扉を開け、被洗浄物がセットされたトレーやバスケット等を洗浄槽内にセットする。
- 5 再度フットスイッチを押しして洗浄扉を閉める。

● 洗浄工程

- 1 操作パネルより、各洗浄工程内容から任意に選択し、スイッチを押す（下記参照）。

・器具モード

器具洗浄	予備洗浄→洗浄→すすぎ→ROすすぎ→エアブロー→完了（全工程40分）
熱水	予備洗浄→洗浄→すすぎ→熱水処理→ROすすぎ→エアブロー→完了（全工程54分）
恒温循環	予備洗浄→恒温循環→洗浄→すすぎ→ROすすぎ→完了（全工程58分）

・管状モード

管状洗浄	予備洗浄→洗浄→すすぎ→ROすすぎ→エアブロー→完了（全工程40分）
熱水	予備洗浄→洗浄→すすぎ→熱水処理→ROすすぎ→エアブロー→完了（全工程54分）

濯ぎのみ	すすぎ→完了（全工程20分）
------	----------------

* 上記工程時間に給排水・加温の時間は含まれません。

● エアブロー工程

- 1 操作パネルより、エアブロースイッチを押す。

エアブロー	待機2分→エアブロー3分→繰り返し
-------	-------------------

● 各工程の中止

- 1 中止スイッチを押すことで、各工程を中止出来ます。
- 2 工程を中止時等で、槽内に水が残っている場合は、排水スイッチを押すと排水できます。

● 使用後の作業

- 1 フットスイッチを押しして洗浄扉を開け、洗浄物（内控洗浄トレー、専用バスケット等）を取り出します。
- 2 操作パネルで洗剤の有無を確認し、必要な場合は速やかに交換する。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- 本器は安定した水平な場所に設置すること。
- 本器の左右面は20cm以上の空間を設けること。
- 周囲温度が15℃～30℃の環境で設置すること。
- 換気可能な場所に設置すること。
- 本器を持ち上げる場合は扉を閉め、下記に注意すること。
 - ・どの方向にも傾け過ぎない。
 - ・正面パネル部分及び扉部分は持たないこと。
 - ・電源は切ること。
- 単独配線にし、三相AC200V50A以上の漏電ブレーカーを使用し、アースを接続すること。

【 使用上の注意 】

＜重要な基本的注意＞

□ 本器全般の取扱いに関して

- 本器に水等をかけないこと。
- 本器天井に物を置かないこと。
- 本器を傾けたり、倒したりしないこと。
- 洗剤注入口の蓋は完全に閉めた状態で本器を使用すること。
- 洗剤送り用チューブは折り曲げないこと。
- 本器の電源を切って、本器をしばらく作動させない場合は、槽内に残った水の影響で臭気が発生するので必要に応じて清掃を行うこと。
- 洗浄物の材質及び作業環境によっては、錆びが発生する場合があります。
- 洗浄物の材質及び水質等の作業環境によっては、白い残留物が発生する場合があります。

取扱説明書を必ずご参照願います。

□専用洗剤に関して

- 他の薬剤、洗浄剤とは混ぜないこと。
- 専用洗剤が着衣に付着した場合は、直ちに脱衣すること。
- 専用洗剤が目に入った場合や皮膚に触れてしまった場合は、大量の水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けること。
- 専用洗剤を溢した場合は、直ちに換気すること。
- 換気後、保護マスク、保護メガネ、防水性の手袋を着用し、乾いた雑巾等で拭き取り(吸収)、その後濡れた雑巾等で拭き(清掃)、再度乾いた雑巾等で拭く(空拭き)こと。
- 専用洗剤の誤飲等を避ける為に、保管及び取扱いには十分注意をすること。
- 専用洗剤を飲み込んだ場合は、大量の水を飲み、直ちに医師の診断を受けること。
- 他の容器に移し替える場合は、清潔で乾燥したプラスチック容器に商品名、使用方法、注意事項を明記した上で行うこと。

【 保管方法及び有効期間等 】

＜保管の条件＞

- 周囲温度: 10℃～35℃
- 周囲湿度: 30%～80%(結露状態は除く)
- 器械耐用年数: 5年(当社基準による)

【 保守・点検に係る事項 】

＜使用者による保守点検事項＞

- 洗浄槽、及び槽内排水フィルターは定期的に清掃すること。
- 週1回管状モード熱水工程を行い洗浄槽内及び配管を洗浄すること。
- 本器を長期間使用せず、再使用する場合はメーカーもしくは販売店まで連絡すること。

＜業者による保守点検事項＞

- 本器及び構成品は1年に1回、製造販売業者及び修理業者の定期点検を実施すること。

【 製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等 】

- 株式会社アスカメディカル
〒536-0008
大阪府大阪市城東区関目2丁目12番10号
電話: 06-6939-3011